

「アロマターゼ阻害薬処方歴のある乳癌患者における骨粗鬆症リエゾンサービス実施後の骨折率の検討」について

1. 研究の対象

2020年1月1日～2023年3月30日当院の骨粗鬆症リエゾン外来を受診した閉経後乳癌患者さん

2. 研究目的・方法

閉経後乳癌患者の内分泌療法として広く用いられているアロマターゼ阻害薬は代表的な副作用として骨密度低下が挙げられます。その為薬剤による骨折リスクが高いことから食事療法、運動療法、薬剤療法による治療が必要です。当院では2020年から閉経後乳癌患者のアロマターゼ阻害薬内服中の患者さんへ骨粗鬆症リエゾンサービスを実施しています。

本研究は閉経後乳癌患者のアロマターゼ阻害薬内服中の患者さんへ骨粗鬆症リエゾンサービスを実施した過去の情報を用いて、患者さんの骨折歴、骨密度、カルシウム摂取量、骨粗鬆症治療薬処方、リエゾンサービス実施後の骨粗鬆症治療継続率、骨密度検査の有無、骨折率を用いて骨粗鬆症リエゾンサービスの活動に効果があるのか検討するために電子カルテの情報を使って研究を行います。

実施予定期間は、病院長による許可日から2024年10月30日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテの情報等（骨折歴、骨密度、カルシウム摂取量、骨粗鬆症治療薬処方、リエゾンサービス実施後の骨粗鬆症治療継続率、骨密度検査の有無、骨折率）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧できますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じる事はありません。

照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：磐田市立総合病院 救命救急病棟看護師 山下夏代
〒438-8550 静岡県磐田市大久保 512-3
電話番号 0538-38-5000（代表）